

査、画像診断、投薬については、「モノ」の占める割合が高いため、今後評価が低くなる恐れがある。

分析結果によっては、診療行為を見直す必要も出てくる。

●表5 診療行為別の収入分析例（1日当たり単価と構成比を全国平均と比較）
※「自院」は院外処方内科診療所のモデル。全国平均は、社会医療診療行為別調査の無床診療所・内科のデータで院内処方を含む。ともに2003年6月分

〔一般〕

診療行為	医院総点数	自院		全国平均	
		診療単価(点)	構成比	診療単価(点)	構成比
初診・再診	412,883	136	29.7%	152	25.6%
指導管理料	541,922	179	38.9%	117	19.7%
在宅医療	2,214	0	0.2%	10	1.8%
検査	218,755	72	15.7%	66	11.2%
画像診断	29,795	9	2.1%	10	1.7%
投薬	0	0	0.0%	165	27.8%
注射	15,918	5	1.1%	22	3.7%
処置	5,932	1	0.4%	43	7.3%
手術	1,015	0	0.1%	2	0.4%
その他	163,719	54	11.8%	6	1.0%
合計	1,392,153	—	100.0%	—	100.0%

〔老人〕

診療行為	医院総点数	自院		全国平均	
		診療単価(点)	構成比	診療単価(点)	構成比
初診・再診	51,305	128	20.2%	113	17.3%
指導管理料	58,082	145	22.9%	124	19.0%
在宅医療	32,796	82	12.9%	77	11.8%
検査	63,106	158	24.9%	67	10.3%
画像診断	5,685	14	2.2%	10	1.5%
投薬	0	0	0.0%	197	30.2%
注射	11,898	29	4.7%	25	3.9%
処置	2,382	5	0.9%	34	5.1%
手術	308	0	0.1%	2	0.2%
その他	28,323	71	11.2%	4	0.7%
合計	253,885	—	100.0%	—	100.0%

〔一般・老人合計〕

診療行為	医院総点数	自院		全国平均	
		診療単価(点)	構成比	診療単価(点)	構成比
初診・再診	464,188	135	28.2%	137	22.2%
指導管理料	600,004	175	36.5%	120	19.4%
在宅医療	35,010	10	2.1%	36	5.9%
検査	281,861	82	17.1%	66	10.8%
画像診断	35,480	10	2.2%	10	1.6%
投薬	0	0	0.0%	177	28.8%
注射	27,816	8	1.7%	23	3.8%
処置	8,314	2	0.5%	39	6.4%
手術	1,323	0	0.1%	2	0.3%
その他	192,042	56	11.7%	6	0.9%
合計	1,646,038	—	100.0%	—	100.0%

※端数処理の関係で、合計値などが合わないこともある。

②各診療行為の収入の構成比、1日当たり診療行為別単価を、自院の過去の実績と比較

過年度の実績と比較して変動があった場合、その変動が自院の戦略を反映したものであればよいが、そうでなければ、原因を追究し、対処法を検討する。

③各診療行為の収入の構成比、1日当たり診療行為別単価を、全国平均値と比較

表5のような形で比較してみる。全国平均値は、厚生労働省がホームページなどで公表している「社会医療診療行為別調査」のデータを基に、診療科目ごとに算出することができる。ある診療行為の構成比や単価が低い場合、本来算定できる診療報酬が請求漏れとなっている可能性がある。

4 一般・老人別診療分析

(1)内容

任意の期間における一般・老人別の収入、患者数、単価を、自院の前年、前々年同期の実績と比較する。

(2)目的

一般と老人では、回転数や単価の傾向に大きな違いがみられる。例えば、一般の患者が大きく増えていたとしても、老人は1人当た